

算数オンライン塾 4月8日の問題 解説

1回勝つと、勝った人は3段上がり、負けた人は1段下がるので、4段の差がつくからAさんとBさんの差が32段であればAさんの方が $32 \div 4 = 8$ 回勝ちが多いということになります。合計40回ジャンケンをやって、8回多いのだから全部勝負がついていれば、 $(40+8) \div 2 = 24$ から24勝16敗になります。

そうするとAはスタートから $3 \times 24 - 1 \times 16 = 72 - 16 = 56$ 段上にいることから、6段多いので、Aの勝ちを1つ減らせば、Bの勝ちも1つ減らさないと差が変わりません。23勝15敗2分けにすると、 $3 \times 23 - 1 \times 15 = 69 - 15 = 54$ 段上にいることとなります。

したがって6つ縮めるには $6 \div 2 = 3$ から

$24 - 3 = 21$ 勝になるので、21勝13敗6分けが結果となります。

(答え) 21回